

第 217 回友の会 枚方市 穂谷

～棚田・ため池・雑木林がつくる里山景観～



ササユリ

日時 2023 年 6 月 18 日 (日)

場所 大阪府 枚方市 穂谷

天候 曇り

参加者 28 名、スタッフ 12 名 合計 40 名

京阪組、JR 組、近鉄組、と三々五々、京阪バス停、穂谷に集結、9 時 50 分に点呼と挨拶。40 名が揃って元気に出発する。夏の観察会としては格好(?)の曇天で心配した猛暑も避けられると一安心。

民家の間の道を進むと、早速ママコナに出会い、皆の足が止まる。耕作地と自然林の境目のため、耕作地へ立ち入らないよう皆さんに注意を促す。集落を抜けると、お目当ての草花があり、ヒナギキョウ、ホタルブクロにカメラが集まる。耕作前の畑には、ハキダメギクの大群落が目立つ。

続いて道路沿いにお目当ての植物を発見し、参加者は指導員の解説に耳を傾けながらゆっくり移動する。更に遠くの斜面にササユリを示され眼を凝らす。地味なハエドクソウも意識して観るとあちこちに散在する。

この間、昆虫の観察も多く、シジミチョウの仲間やなんだか分からない幼虫類、珍しいコノマチョウを発見、夜行性のせいかな翅を畳んでじっとしてくれている。交替でカメラに収める。

民家のある里からクヌギ等の高木が多く生えるゾーンに入る。日陰道を進むと、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、まだ青い実のカマツカ、ウメモドキ等が確認され、畑の法面ではツリガネニンジンが見られた。段々畑のある地域に入ると、ウツボグサが目立つ。



ママコナ



↑ ツチイナゴ

↓ ヒメジャノメ



ウツボグサ



ハエドクソウ



折り返し点としている所近くの池のまわりでは、薬草ともいわれるイチヤクソウの可憐な花が咲き、その傍にコ克蘭、上には赤い実を付けたカクミノスノキが枝を広げ、カスミザクラ、コツクバネウツギ、ツクバネウツギと役者が顔を揃える。

折り返し点の近くでは、ツルアリドオシ、ホナガタツナミソウの花、下見時はまだつぼみだったオカトラノオの花が咲いていた。その傍にキッコウハグマが沢山見られた。

折り返して池に戻り、約1時間の昼食タイムを過ごし、スタート地点に戻る。

今回は、往復の観察路設定であり、往路は新たな発見の連続、復路で見落した植物の発見と、復習・確認と参加者にとっては収穫の多い観察会でした。

午後2時、スタート地点の穂谷バス停に戻り人数点検等の安全確認の後、散会しました。

(廣野)



キッコウハグマ



イチヤクソウ



ホナガタツナミソウ



カシワマイマイ



キツネノタイマツ



トノサマガエル



オオシオカラトンボ♀

